

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和3年5月17日

計画の名称	1 安心・安全に暮らせる住環境の向上（地域住宅計画（流山市地域）二期）															
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）			交付対象	流山市											
計画の目標	『住民が安心して安全に暮らせる環境の整備と向上を図る。』															
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存市営住宅の安全性の確保</li> <li>流山新市街地地区（つくばエクスプレス沿線）の住環境の整備</li> </ul>															
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考									
				当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)										
①	市営住宅における外壁改修工事実施戸数の割合＝ (外壁改修工事の実施済み市営住宅戸数) / (外壁改修工事の必要な市営住宅戸数) (%)			54%	—	100%										
②	市営住宅の給水設備改修工事実施戸数の割合＝ (給水設備改修戸数) / (給水設備改修計画戸数) (%)			0%	—	100%										
③	流山新市街地地区の雨水、汚水管の布設延長＝ (計画達成整備延長距離) / (計画目標整備延長距離) (%)			0%	69%	100%										
④	流山市都市公園整備面積＝ (整備達成面積) / (整備目標面積) (%)			0%	—	100%										
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,093百万円	A	1,093百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%						
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																
事後評価（中間評価）の実施体制					事後評価（中間評価）の実施時期											
計画策定主体である流山市にて実施					令和3年5月											
					公表の方法											
					流山市公式ホームページに掲載											
1. 交付対象事業の進捗状況																
交付対象事業																
A 1 地域住宅計画に基づく事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
								H25	H26	H27	H28	H29				
1-A-1	住宅	一般	流山市	直接	流山市	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等ストック総合改善事業 住宅市街地基盤整備事業						1,092,895			
合計												1,092,895				
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<p>公営住宅長寿命化計画を策定し、既存市営住宅の維持保全工事を行なったことにより安全性の確保を図れた。 住宅市街地基盤整備事業を行なった結果、つくばエクスプレス沿線の住環境が向上した。</p>								
II 定量的指標の達成状況				指標①（市営住宅における外壁改修工事実施戸数の割合）		最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	<p>本要望額に対して内示額が満額交付されなかったことから、整備率も減少したものの。</p>			
						最終実績値	100%					
				指標②（市営住宅の給水設備改修工事実施戸数の割合）		最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因				
						最終実績値	100%					
				指標③（流山新市街地地区の雨水、污水管の布設延長）		最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因				
						最終実績値	53.2%					
				指標④（流山市都市公園整備面積）		最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因				
						最終実績値	100%					
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）												
3. 特記事項（今後の方針等）												
<p>引き続き時期計画である安心・安全に暮らせる住環境の向上（地域住宅計画（流山市地域）三期）においても、流山市営住宅の維持保全及び住宅市街地基盤の整備を図る。</p>												